

今月の図書館 2021. 1



宮前だより



あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお祈りしますみゃ〜!

一般展示

「2020宮前」

YA展示

「がんばれ受験生!!」

連載Comic

「宮前みやたくんのYA日記⑬」

モ〜!

古典展示

「伝えていきたい日本のしきたり」

宮前だより 2021年1月号
発行 杉並区立宮前図書館

〒168-0081
杉並区宮前5-5-27
03-8333-5166

ツイッターアカウント: @MiyamaeLibrary ⇒⇒⇒



宮前図書館スタッフコラム

皆さんこんにちは。昨年9月から宮前図書館で研修中のK(53歳男)です。

今日は私が本の整理中に見つけた、気になる本を3冊ご紹介します。

『いやいやえん』中川李枝子/さく 福音館書店 児童913ナ
永遠のベストセラーです。初版はなんと1962年のクリスマスです。図書館で45年ぶりに見つけて手に取った時は、懐かしさで涙が出そうになりました。普通に読んで純粋にストーリーを楽しんでも良いし、なぜ、こんなに永く読み継がれているのか、それを考えてみるのも面白いかも。ちなみに作者2人は『ぐりとぐら』を描いた方です。



『日本の川 たまがわ』村松昭/さく 偕成社 児童291ム

私の一番好きな川です。なぜなら家が多摩川のすぐ近くでよく遊びに行くからです。昨年は特にコロナで遠出できなかったの、川で泳いでいました。川を上流から下流まで描いた絵本は多いのですが、この本が一番細かく描かれていると思います。青梅市の玉堂美術館にある私の好きな大銀杏や、家の近くの万葉歌碑もきちんと描かれていました。



『くまくらべ』ケイティ・ヴィガーズ/作 東京書店 児童489ウ
素敵なタイトルです。私はなぜか子どもの頃から熊が気になってしょうがありません。時期によって好きだったり、怖かったり。小説も熊がでてくるものをつい読んでしまいます。この本はタイトル通り、世界中の熊を様々な切り口で比べています。基本的に絵本なのですが、内容は結構、勉強になりますよ。北アメリカのグリズリーは日本のヒグマの仲間だと知っていましたか？



宮前みやたくんのYA日記⑬

高校生の宮前みやたくんと仲間たちのゆる〜い生活を4コマで！
今月は、みやこちゃんのおじいちゃんおばあちゃんが新登場です！



1月の特集コーナー

展示期間：1月8日(金)～2月3日(水)

「2020 宮前」

2020年に受け入れた本を紹介します。

『おうちで、薬膳なべ 身近な材料でおいしく、キレイに!』

岩崎 啓子/料理
河出書房新社 498.5 円

おなべがおいしい季節になりました。
薬膳なべを作って、栄養たっぷり、
パワーをつけて、寒い冬を乗り切り
しましょう!



『戦国武将の兄弟姉妹たち』

橋場 日月/著 辰巳出版 281円

戦国時代の有名武将たちの
兄弟、姉妹、親戚たちをピッ
クアップし、その生き様や
エピソードなどを紹介して
います。



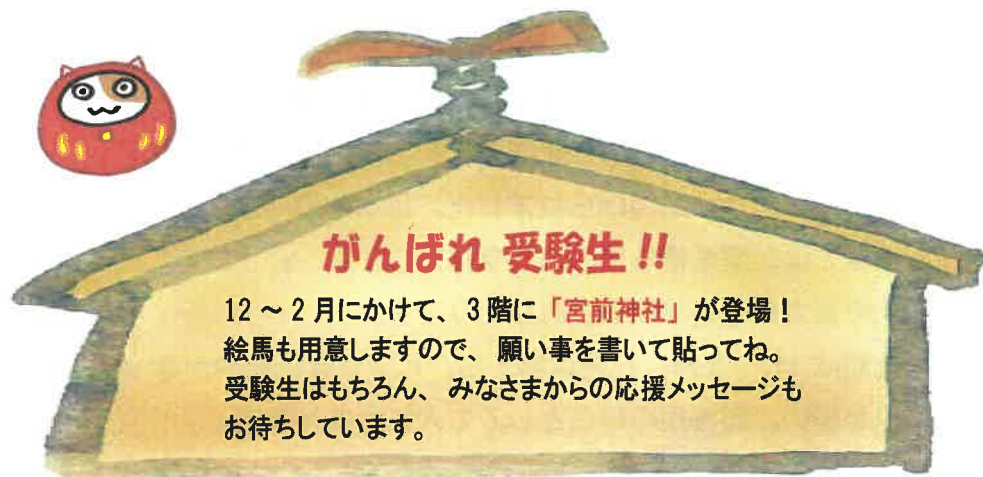
『あなたのペットが迷子になっても ペット探偵が会った動物の愛の物語』

遠藤 匡王/著
緑書房 645.9 円

もし、あなたのペットが迷子に
なったらどうしますか? 17の
エピソードと共に、ペット捜索
のスペシャリストからのお願い
や、迷子のペットの探し方など
も収録されています。

★YAコーナー★ 1月の特集

展示期間：1月8日(金)～2月3日(水)



がんばれ 受験生!!

12～2月にかけて、3階に「宮前神社」が登場!
絵馬も用意しますので、願い事を書いて貼ってね。
受験生はもちろん、みなさまからの応援メッセージも
お待ちしております。

『現役東大生が教える 東大のへんな問題 解き方のコツ』

西岡 竜誠/著 日本能率協会マネジメントセンター ★376円

問題自体は単純なのに、なぜか解きにくい。
しかし、やわらかい頭があれば解くことができる!
東大のユニークな入試問題を全教科から集めました。



1月の新着本

『フラミンゴボーイ』

マイケル・モーパーゴ/著 小学館 ★933円

ナチスが侵攻してきたフランスで、何が起きたのか。フランスの南部、フラミンゴの生息地カマルグを舞台にした、フラミンゴと話ができる不思議な力を持つ少年とロマの少女の切ないけれど優しい物語。



みんなの広場



焼芋屋独身寮に来て止まる
足形のラベルに並ぶ年用意
黒猫に紅きリボンやクリスマス

千楓

まっとうしあの世へ股旅はやぶさ
かるたダメ風揚げ追い羽根外でなら
三年目チラ見つ手本千楓句

小辰心儿

週末に テレビをこわし しりはれる

やっちまっただえモン

紅の 紅色そまる 赤の木々

むらさきしきぶ

ももの花 すてきにさいた ひなまつり

あいら



クリスマス プレゼントだよ うれしいな

らぶらび

クリスマス いろいろなもの もらえるね

らぶらび

今年はね コロナでおわる かなしいな
コロナかで 本をかりたら 手を洗う

らぶらび



みなさまの投稿をお待ちしております。
川柳、俳句、短歌、詩など形式は問いません。投稿ポストは、
館内入って左のテーブル、2階のカウンター、3階掲示板にございます。
お気軽にどうぞ!

連載 季節の花を月ごとにご紹介します。
~La fleur mensuelle~

1月

・・・シクラメン かがりびばな cyclamen・・・

サクラソウ科シクラメン属の花。シクラメンはギリシャ語で「螺旋形の」という意味で、花の後に茎が螺旋状に丸まることから名づけられました。日本名の「かがりびばな」は、燃え盛る炎のような花びらから、植物学者の牧野富太郎により命名されたそうです。
花期は11～3月、花色は赤、白、ピンクなど華やかな色が揃い、贈答用の鉢花としても人気があります。



花言葉は花色によって異なり、赤は「嫉妬」、
ピンクは「恥ずかしがりや」、白は「清純」。

古典特集

「伝えていきたい 日本のしきたり」

日本の美しい歳時記を、日々の暮らしの中に
紡いでいきたいものです。

『日本人が忘れた季節になじむ旧暦の暮らし』
千葉 望 / 著 朝日新書 449 円

明治5年の改暦で生じた季節と暮らしのずれ。
忘れられた四季の風情を思い出し、楽しむ手だてを
紹介する。

宮前図書館分館収集

明治以前の
日本文学



宮前図書館 カレンダー

1 月 January

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					休	休
3	4	5	6	7	8	9
休	休			休		
10	11	12	13	14	15	16
☆	☆		☺			
17	18	19	20	21	22	23
☆			☺	休		
24	25	26	27	28	29	30
☆			☺			
31	「☆」の日は、5時に閉館いたします。「☺」の日は、おはなしかいの日です。					
☆						

～2021年 新年のご挨拶～

2020年の春先、杉並区の図書館はコロナウイルスの影響により、長期の休館措置を行いました。多数の来館者が訪れる図書館では苦渋の選択でした。

それから月日は経過しましたが、いまだその影響から逃れることはできていません。おはなし会や講座などのイベントも、コロナ前のように戻ったわけではないのです。

図書館サービスを一部再開したときに、ちいさなこどもを連れてお母さんから、こんなことを言われました。

「図書館が開いてくれて、本当によかった。こどもが図書館に行きたいと言い続けていたのですよ」と。

こうした状況下では読書だけでなく、あらゆる文化に制約がかかり二の次にされがちになります。しかし、こんな時だからこそ、大人やこどもに関わらず文化の力を必要としている方がいるのだということを再認識した出来事です。

本年も予断を許さない状況が続くかと思いますが、可能な限り魅力ある図書館運営を続け、利用者に力を与え続ける図書館でありたいと考えています。

杉並区立宮前図書館 館長 宇佐美 圭